

第 71 回国民体育大会強化委員会
平成 24 年度 国体担当者・ヘッドコーチ等合同会議

平成 28 年岩手国体に向け、意識統一を図るとともに平成 25 年度の強化方針などについて周知することを目的として、各競技団体の国体担当者、ヘッドコーチ及び会計担当者等を対象とし合同会議を開催しました。

はじめに、第 71 回国民体育大会強化委員会事務局長から、「岩手国体にむけ各競技団体との連携を深め着実な選手強化を進めていきたい」と挨拶を行いました。

連絡事項では、各担当者から説明を行い、来年度の選手強化方針、今後スタートする新事業及び補助金の事務手続きについて確認が行われました。

最後に、鷹觜文昭岩手県体育協会副会長兼理事長から「希望郷いわて国体に向けて」と題し、「平成 28 年まで限られた時間しかないが【復興のシンボルとなる大会】となるよう、各競技団体でしっかりとしたプランを作り、選手強化事業をうまく活用し選手強化に取り組むように」との講話がありました。



【事務局長 挨拶】

日 時

平成 25 年 3 月 20 日（水）10 時

場 所

サンセール盛岡 1 階大ホール

次 第

- 1 開 会
- 2 挨拶 第 71 回国民体育大会強化委員会事務局長 平藤 淳
- 3 連絡事項
 - (1) 平成 25 年度強化方針について
 - (2) 平成 25 年度強化事業について
 - ・平成 25 年度強化事業費について
 - ・希望郷いわて国体 強化選手の指定について
 - ・岩手県強化指定クラブの指定について
 - ・岩手県私立高等学校重点強化校の指定について
 - (3) 岩手県社会人スポーツ支援協議会について
 - (4) スポーツ健康科学推進事業について
- 4 講 話 「希望郷いわて国体」にむけて
講師：岩手県体育協会副会長兼理事長
鷹觜 文昭 氏
- 5 その他
- 6 閉 会



【会議の様子】



【講 話】